



前はL型擁壁の施工状況をご紹介しましたが、今回はまだまだ残暑が厳しいこの季節に注意しなければならない『熱中症』について、現場の対策をご紹介します。

★熱中症とは？



暑い環境の中で運動や作業をしているときに、身体の水分や塩分が不足すると出てくる症状のことです。皆さんは外にいるときの想像をしますが、室内でも熱中症は起こりえる症状です。近年、温暖化などによる気温上昇のため熱中症による死亡者が増加傾向にあります。早めの対策と正しい処置で熱中症は予防できたり、危険な状況を回避できます。



★熱中症になる前に・・・

◆水分補給を徹底する

一気に飲むのではなくこまめに飲むようにすることがとても大切です。



◆休憩を取る

「気分が悪いな」、「調子がおかしいな」と思ったら、すぐに休憩を取りましょう。

無理は禁物！

涼しい場所へ移動して、水分等を補給してください。

◆体調管理

寝不足や栄養不足で運動や作業をするのはとても危険です。

暑いからといって簡単な物ですすめではなく夏こそ栄養補給が大事



「めまい」や「吐き気」など熱中症の症状が出る前に何らかの対応をすることがとても大切です。処置が早ければそれだけ命を落とす危険性は少なくなります。

★当現場では・・・



「塩あめ」って食べたことありますか？
・・・な味です(´_`)
でも塩分も糖分も必要なので、現場では大活躍！！



スポーツドリンクも必需品！！
こまめに飲むのが大切です。

夏の現場は・・・

炎天下の中での作業は想像を絶するものです。その中でこのように色々な対策を取りながら現場を進めています。

早期終了を目指して頑張ります(*´_`*)



工事に関するお問い合わせ、ご意見はこちらまで

(株)安部組 田原地区作業所

【TEL/FAX】 097-542-0789

【E-mail】 tetsu.81-13@sand.ocn.ne.jp

【ホームページ】

abegumi.net

検索

【現場代理人】

笠置哲也

【監理技術者】

後藤一彦



Abegumi co.,ltd